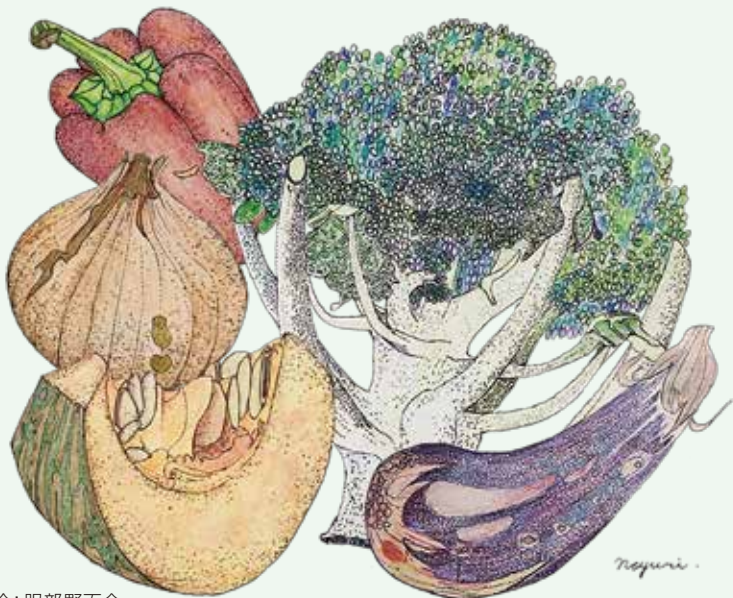


JOY!

2019 Vol.11



蟻の一族は力はないが 夏の間にはパンを備える。
(箴言30:25)



noyuri.

絵：服部野百合

翻訳聖書に触れる楽しみ

山下正雄
(ラジオ牧師)



夏に対するイメージは、その国の風土によってずいぶん違ってきます。たとえば、緑が多い環境の夏と、砂漠の中で迎える夏とでは、イメージがまったく変わってきます。春から夏、夏から秋への変化がはっきりしている地域と、一年中夏のような気候の中で抱くイメージとでは、同じ夏でもやはり全然違ったものになります。

聖書の中に「蟻の一族は力はないが 夏の間パンを備える」(箴言30:25)という言葉が出てきます。ここに出てくる「夏の間」という言葉も、これを聞く人がどこで育ったのかによって、イメージがずいぶん違ってくるはず。力のない蟻の一族が、夏の間せっせと働いている様子のイメージは、日本人のわたしが描くものと聖書の世界に

生きていた人たちのそれとは全然違うのだらうと思います。

聖書を読むときに、自分が果たしてどれくらい聖書の世界を理解してイメージ出来ているかと思うことがあります。これは聖書に限ったことではありません。異文化を理解するときにはいつも起ることです。そう思うと日本人であるわたしがキリスト教を信じているということを、ほんとうに不思議に感じます。中東の世界から始まったキリスト教が、まったく文化の異なるヨーロッパに伝わり、それがさらに異なる日本に伝わってきたのですから、普通に考えれば、まったく異質なものに変化していてもおかしくありません。しかし、そうならなかった一番の理由は、キリスト教には聖書という、文字で記録された正典が長年にわたって正確に伝えられ、新しい翻訳の試みが絶えず続けられてきたからでしょう。近年、新たな日本語訳が2種類出版されました。違う翻訳が出ることで、新しい気づきが与えられることを期待しています。これを機会にぜひ新しい翻訳聖書を手にとってみてください。



ちょっと教えて!



教会に何着て行く?

いざ教会に行こうと思っても、何を着て行けばよいのかと悩むかもしれません。テレビや映画では、日曜日の礼拝に皆で正装して出かける様子が映し出されていることもあります。でも、特に決められた服装はありません。普段着でも大丈夫。とはいえ、やっぱり気になりますよね。確かに服装については教会によって雰囲気が違うので、ホームページを見て服装について書いていないか、どんな服装の人がいるか、チェックしてから行くもの一つの方法ですね。



分厚い聖書、何が書いてあるの?

聖書は、キリスト教が拠り所とする一番大切な書物。日本ではフランシスコ・ザビエルの布教以来、多くの日本語訳が刊行されています。「旧約聖書」にはイスラエル民族の古い歴史が、そして「新約聖書」には、イエス・キリストの地上での生涯が記されています。私たち人間に「いのちを与える書」として書かれた神様のことばなのです。現在のように便利な紙もペンもなく、もちろんコピー機もない時代に驚くべき正確さで書き写されてきました。信頼して聖書のメッセージに耳を傾けてみませんか。



CHRISTIAN
ARTIST NETWORK

× 岡本ナオト (名古屋岩の上教会)

IBUKI-Christian Artist Network

神から命の息吹をいただいたクリスチャンの芸術家ネットワーク (2014年6月発足)

改革派教会とは

プロテスタント教会は、16世紀にヨーロッパで起こった宗教改革運動から生まれました。改革派教会は、「聖書に忠実な教会に立ち返らせよう」としたこの運動の指導者の一人、カルヴァンの伝統を継承しています。改革とは原型に戻すこと、「聖書によって改革された、また改革され続ける」という意味です。日本キリスト改革派教会は、1946年に創立。正統的な教会の一つで、現在、全国に140の教会があり、会員数は1万人程です。

RCJメディア・ミニストリーについて

RCJメディア・ミニストリーは日本キリスト改革派教会大会メディア伝道局の活動の通称。1967年にラジオ番組「あさのことば」を開始し、現在はラジオやインターネットによる放送伝道を中心に、福音(良い知らせ)を届けています。通信講座や季刊紙「JOY!」などの文書やCD、また、集会を開いてリスナーとの直接的な相互の関係を深めた伝道にも励んでいます。HP「ふくいんのなみ」で番組を聴くことができます。



日本キリスト改革派教会

RCJメディア・ミニストリー 主事 山下正雄

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC613

TEL 03-3292-7604 ✉ info@jesus-web.org

